

飯田とし子 いひだ としこ 歌人。文政元年因幡國生れ、明治十三年歿（二八八一  
三）。俊子、敏子ともあり。飯田年正の妹。幼時より歌を嗜み、本居  
大平の門に列して古典に通じた。弘化元年上洛して東國寮の奥司に任  
じ、その上杉本主膳に嫁す。晩年氣高郡寺村に歸り自盡。歌集ありと。